

新しい公共支援事業の成果等報告
(業務を受託した中間支援組織等分)

1. 成果等報告

受託業務名	[提案方式導入]新しい公共を支える資源循環の基盤づくり事業																							
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 活動基盤整備支援 <input type="checkbox"/> 寄附募集支援 <input type="checkbox"/> 融資円滑化支援 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他 (複数回答可)																							
受託者名	特定非営利活動法人Mブリッジ																							
実施期間	平成23年度：平成23年10月1日～平成24年3月31日 平成24年度：平成24年4月1日～平成25年3月29日																							
受託金額	平成23年度決算額：2,000,000円 平成24年度決算額：4,000,000円																							
事業概要	<p>民間非営利組織が社会サービスの一主体として住民から選ばれ、自治に参画する存在になるために、地域の人に向けた積極的な情報公開と顔のみえる関係の構築、その結果としての信頼性の向上と活動の発展が不可欠です。そうした基盤を醸成したとき初めて、地域のなかで人材・資金・情報が動き出すものと考え、認定NPO法人制度及び寄付税制の改正（以下、制度改正）を大きな契機とみなし、以下の事業を実施いたしました。</p> <p>以下の事業は、平成23年度に実施したNPO法人に関する活動実態調査において判明した、「ファンドレイジング」に対する関心の低さ・会計基準に対する意識の低さ・認定NPO法人制度の取得に対する意欲の低さ・NPO法人同士のつながりの薄さへ対応するものとして企画・運営いたしました。</p> <p>NPO法人同士のつきあい・つながりを醸成するところをスタートに、キーパーソンに「育てもらう」ことに焦点をあてた講座・相談会・勉強会の実施になるよう、そして、それぞれが相互に関連し合うよう心がけた事業となっております。</p>																							
受託内容	<ul style="list-style-type: none"> ▼ 松阪管内のNPO法人に関する活動実態調査の実施(H23年度) ▼ 「松阪管内のNPO法人に関する活動実態調査 調査結果報告書」の配布(H24年度4月～7月) ▼ 資源循環に関する情報を提供する瓦版の発行(H24年度) (4/23, 7/27, 8/3, 9/11, 10/4, 1/7, 3/29：全7回発行) ▼ 職員の准認定ファンドレイザー資格の取得(H24年度) ▼ 勉強会兼交流会「お気軽サロン」の開催(H24年度) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">実施日及び参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回：9/6 (参加8人)</td> <td>第2回：10/4 (参加6人)</td> <td>第3回：11/1 (参加8人)</td> </tr> <tr> <td>第4回：12/6 (参加5人)</td> <td>第5回：1/10 (参加4人)</td> <td>第6回：2/7 (参加10人)</td> </tr> <tr> <td>第7回：3/7 (参加6人)</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 第6回は計画書作成支援プログラム合同相談会を同時開催いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 会計及び認定NPO法人制度講座兼個別相談会「～実務に直結。明日から使える。～NPO法人のための会計講座」開催(H24年度) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">実施日及び参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回：10/22 (参加13人)</td> <td>第2回：10/29 (参加13人)</td> <td>第3回：11/30 (参加12人)</td> </tr> <tr> <td>第4回：2/25 (参加10人)</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ▼ ファンドレイジングに特化した勉強会兼個別相談会「来年度に向けた計画書作成支援プログラ 			実施日及び参加者数			第1回：9/6 (参加8人)	第2回：10/4 (参加6人)	第3回：11/1 (参加8人)	第4回：12/6 (参加5人)	第5回：1/10 (参加4人)	第6回：2/7 (参加10人)	第7回：3/7 (参加6人)			実施日及び参加者数			第1回：10/22 (参加13人)	第2回：10/29 (参加13人)	第3回：11/30 (参加12人)	第4回：2/25 (参加10人)		
実施日及び参加者数																								
第1回：9/6 (参加8人)	第2回：10/4 (参加6人)	第3回：11/1 (参加8人)																						
第4回：12/6 (参加5人)	第5回：1/10 (参加4人)	第6回：2/7 (参加10人)																						
第7回：3/7 (参加6人)																								
実施日及び参加者数																								
第1回：10/22 (参加13人)	第2回：10/29 (参加13人)	第3回：11/30 (参加12人)																						
第4回：2/25 (参加10人)																								

	<p>ム」の実施(H24年度)</p> <p>[笑びすや農園]</p> <table border="1" data-bbox="411 241 1434 336"> <tr> <td colspan="3">実施日及び参加者数</td> </tr> <tr> <td>第1回：11/28 (3名)</td> <td>第2回：2/6 (3名)</td> <td>第3回：3/21 (1名)</td> </tr> </table> <p>[松阪成長戦略研究会]</p> <table border="1" data-bbox="411 383 1434 477"> <tr> <td colspan="3">実施日及び参加者数</td> </tr> <tr> <td>第1回：1/11 (1名)</td> <td>第2回：1/23 (2名)</td> <td>第3回：2/1 (2名)</td> </tr> </table> <p>[三重スポーツサポートアカデミー]</p> <table border="1" data-bbox="411 524 1434 660"> <tr> <td colspan="3">実施日及び参加者数</td> </tr> <tr> <td>第1回：1/18 (1名)</td> <td>第2回：2/6 (1名)</td> <td>第3回：3/1 (2名)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">第4回：3/25 (2名)</td> </tr> </table>	実施日及び参加者数			第1回：11/28 (3名)	第2回：2/6 (3名)	第3回：3/21 (1名)	実施日及び参加者数			第1回：1/11 (1名)	第2回：1/23 (2名)	第3回：2/1 (2名)	実施日及び参加者数			第1回：1/18 (1名)	第2回：2/6 (1名)	第3回：3/1 (2名)	第4回：3/25 (2名)		
実施日及び参加者数																						
第1回：11/28 (3名)	第2回：2/6 (3名)	第3回：3/21 (1名)																				
実施日及び参加者数																						
第1回：1/11 (1名)	第2回：1/23 (2名)	第3回：2/1 (2名)																				
実施日及び参加者数																						
第1回：1/18 (1名)	第2回：2/6 (1名)	第3回：3/1 (2名)																				
第4回：3/25 (2名)																						
<p>成果の 達成状況</p>	<p>[成果の達成目標]</p> <p>■平成23年度の成果の達成目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 管内の全NPO法人を対象としたアンケート調査の実施 アンケート調査の結果を受けて抽出した団体へのヒアリング調査の実施 アンケート及びヒアリング調査の実施報告書の製本・印刷 <p>■平成23年度の成果の達成状況</p> <p>アンケートの回収率に関して、同時期に行われた三重県NPO法人活動実態調査事業と連携を図り調査を実施したところ、目標値を上回る回収率を達成することができました。また、ヒアリングの件数に関しても同様に目標値を大きく上回る件数の団体にヒアリングを実施することができました。調査結果報告書については、平成23年度末に製本・印刷を完了し、平成24年度以降に配布いたしました。</p> <p>■平成24年度の成果の達成目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 勉強会の実施 <p>(仮認定NPO法人の取り方、認定NPO法人の取り方、活動計画書の書き方、財務諸表の書き方、注記の書き方、寄付の仕方、寄付を集めるパンフレットの作り方、パンフレットの配り方、インターネットを活用した寄付の集め方、チャリティイベントの作り方等) 講座の開催 <p>(実施予定内容：認定NPO法人、NPO法人の会計基準、NPO法人組織、寄付を集めよう、様々な資金調達、等)</p> <p>制度改正、情報開示に関する個別相談の開催</p> <p>■平成24年度の成果の達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度調査結果報告書の配布による松阪管内のNPO法人活動実態に関する周知(60冊) 瓦版の発行による会計基準の改正および認定NPO法人制度に関する情報の定期的な提供(全8回) 勉強会「お気軽サロン」の実施による、NPO法人同士の交流の機会の創出(全7回) 会計及び認定NPO法人制度講座＋相談会の実施による、NPO法人会計基準及び認定NPO法人制度の周知(全4回) ファンディング勉強会＋相談会【計画書作成支援プログラム】の実施による、ファンディングの視点からの団体への支援及び相談の受け付け(のべ10回) </p>																					

	平成23年度の成果物	平成24年度の成果物
	添付 あり ① NPO 法人調査結果報告書	添付 あり ② 「お気軽サロン」、「NPO 法人のための会計講座」報告書及び「計画書作成支援プログラム」制作物一式 ③ 「瓦版」 ④ 「NPO 法人のための会計講座」チラシ、講座レジュメ ⑤ 「計画書作成支援プログラム」チラシ
得られた成果及び自己評価	<p>平成23年度及び平成24年度について、いずれも当初の目標を達成することが出来たと感じております。</p> <p>講座・勉強会・相談会を開催するにあたって、NPO 法人同士のつきあい・つながりの醸成一貫したテーマとして設定して参りました。平成23年度の調査結果を鑑みたときに、起点を「人」とすると捉えたときに、資源の循環が始まるのではないかという推測があったためです。実際に、「お気軽サロン」で出会った団体同士がつきあいを深め、当事業を介さずに連絡を取り合うなど、新たな出会いが「つきあい」に変わってきているという手ごたえがあります。</p> <p>「お気軽サロン」と連動した、フェンドレイジングに特化した勉強会兼個別相談会「来年度に向けた計画書作成支援プログラム」の実施に関しては、地域のNPO から来年度以降の開催の問い合わせもあり、外部からのニーズの高さを感じるため、有償での提供も検討しながら、継続して実施したいと考えておりますし、NPO 支援の1つのモデルとして県域で実施することも検討しております。</p> <p>また、「NPO 法人のための会計講座」につきましては、平成23年度の訪問調査結果を受け、新会計基準に対する意識の低さ・認定NPO 法人制度の取得に対する意欲の低さに対応して企画いたしました。会計の基礎知識を得たうえで、最新の会計基準を知り、それを今年度の決算時に使えるようにするというのが狙いです。連続4回講座の形式を取り、知識を得るところから、具体的に実務を行うところまでを想定した講座内容に組み立て、新会計基準及び認定NPO 法人制度に関心と学ぶ意欲の高い層に来て頂けるように工夫をいたしました。「今後も同様の講座を毎年実施してほしい」などといった声が聞かれ、大変好評を頂きました。</p> <p>これら事業に関しては、「瓦版」の発行とともに周知致しました。「瓦版」を通じて松阪地域で活動しているNPO 法人に直接手元に届ける広報を心がけて参りました。具体的には、郵送にてご案内とともに直接チラシをお送りしたり、松阪市市民活動センターの連絡網を活用し、広報物とともにチラシを封入するなどし、インターネットの活用頻度が少ない団体の手元にも情報が行き届くよう工夫いたしました。また、特に資金調達などに関心が高いと思われる（キーパーソンとなりうる可能性のある）NPO 法人には、直接のお声掛けをして参りました。加えて、三重県域に向けての広報の場合も同様に、みえ市民活動ボランティアセンターの情報誌とともに封入をしていただくなどし、この場合にも、直接手元に届ける広報をイメージして実施して参りました。</p>	
評価ランク	<input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった （該当する評価に <input checked="" type="checkbox"/> を付けてください。）	

2. その他参考となる資料の添付 なし